

市内を走る京阪京都交通



どうなる中学校給食

日本共産党・住民協働市会議員団 仲 絹枝 議員

財政状況から今すぐ導入することはできない

市長

問 全国の7割以上の中学校で完全給食を実施している。昨年12月議会で、「未実施3校の可能性を探り、出来る所から考えていく」と答弁している。その後どのような検討がされたのか、具体的な中身を伺う。

問 全国的に7割以上の中学校で完全給食を実施している。昨年12月議会で、「未実施3校の可能性を探り、出来る所から考えていく」と答弁している。その後どのような検討がされたのか、具体的な中身を伺う。

問 全国的に7割以上の中学校で完全給食を実施している。昨年12月議会で、「未実施3校の可能性を探り、出来る所から考えていく」と答弁している。その後どのような検討がされたのか、具体的な中身を伺う。

問 全国的に7割以上の中学校で完全給食を実施している。昨年12月議会で、「未実施3校の可能性を探り、出来る所から考えていく」と答弁している。その後どのような検討がされたのか、具体的な中身を伺う。

八木駅西土地地区画整理事業エリア



八木駅西土地地区画整理事業の推進は

活線クラブ 高橋 芳治 議員

事業認可に向けて取り組む

市長

問 区画整理全体として進んでいないと思うが問題点は何か。問題点についての府やJRとの協議の状況はどうか。また、21年度の計画策定業務について伺う。

問 区画整理全体として進んでいないと思うが問題点は何か。問題点についての府やJRとの協議の状況はどうか。また、21年度の計画策定業務について伺う。

問 区画整理全体として進んでいないと思うが問題点は何か。問題点についての府やJRとの協議の状況はどうか。また、21年度の計画策定業務について伺う。

問 区画整理全体として進んでいないと思うが問題点は何か。問題点についての府やJRとの協議の状況はどうか。また、21年度の計画策定業務について伺う。

佐々木市長にまちづくりを問う

一般質問

6月定例会では、14人の議員が一般質問を行いました。各議員の質問と理事者の答弁の概要は次のとおりです。(質問順に掲載)



地域活性化対策事業は

南風会 面村 則夫 議員

交付金を有効に活用し、地域経済の活性化を図る

市長

問 本市の財政は厳しく、更に税収の落ち込みも予想される。国は経済危機対策として、地域活性化・生活対策臨時交付金を創設し、20年度に引き続き21年度も交付される。太陽光発電システム整備事業、自転車通学補助、制服購入補助、火災報知器設置補助、学校の耐震化、自主防災組織の推進や各種団体、自治会、各区の要望の具現化は、

問 本市の財政は厳しく、更に税収の落ち込みも予想される。国は経済危機対策として、地域活性化・生活対策臨時交付金を創設し、20年度に引き続き21年度も交付される。太陽光発電システム整備事業、自転車通学補助、制服購入補助、火災報知器設置補助、学校の耐震化、自主防災組織の推進や各種団体、自治会、各区の要望の具現化は、

問 本市の財政は厳しく、更に税収の落ち込みも予想される。国は経済危機対策として、地域活性化・生活対策臨時交付金を創設し、20年度に引き続き21年度も交付される。太陽光発電システム整備事業、自転車通学補助、制服購入補助、火災報知器設置補助、学校の耐震化、自主防災組織の推進や各種団体、自治会、各区の要望の具現化は、

問 本市の財政は厳しく、更に税収の落ち込みも予想される。国は経済危機対策として、地域活性化・生活対策臨時交付金を創設し、20年度に引き続き21年度も交付される。太陽光発電システム整備事業、自転車通学補助、制服購入補助、火災報知器設置補助、学校の耐震化、自主防災組織の推進や各種団体、自治会、各区の要望の具現化は、

住民悲願の通天湖の水質改善は



丹政クラブ 中井 榮樹 議員

検討委員会で論議していく

市長

問 り渓流域の水質改善に「明日の西本梅を考える会」を通じて署名運動を起こし、20数年の夢を託した、938名の署名を集めた。「多目的ダム通天湖」は干ばつ時の灌漑用水の確保、また、景観の増幅目的で昭和17年3月に完成した。そして、清水を保つため定期的に水替えを行ってきた。しかし、近年は水替えが出来ておらず下流域では岩が黒ずみ、腐敗化した

問 り渓流域の水質改善に「明日の西本梅を考える会」を通じて署名運動を起こし、20数年の夢を託した、938名の署名を集めた。「多目的ダム通天湖」は干ばつ時の灌漑用水の確保、また、景観の増幅目的で昭和17年3月に完成した。そして、清水を保つため定期的に水替えを行ってきた。しかし、近年は水替えが出来ておらず下流域では岩が黒ずみ、腐敗化した

問 り渓流域の水質改善に「明日の西本梅を考える会」を通じて署名運動を起こし、20数年の夢を託した、938名の署名を集めた。「多目的ダム通天湖」は干ばつ時の灌漑用水の確保、また、景観の増幅目的で昭和17年3月に完成した。そして、清水を保つため定期的に水替えを行ってきた。しかし、近年は水替えが出来ておらず下流域では岩が黒ずみ、腐敗化した

問 り渓流域の水質改善に「明日の西本梅を考える会」を通じて署名運動を起こし、20数年の夢を託した、938名の署名を集めた。「多目的ダム通天湖」は干ばつ時の灌漑用水の確保、また、景観の増幅目的で昭和17年3月に完成した。そして、清水を保つため定期的に水替えを行ってきた。しかし、近年は水替えが出来ておらず下流域では岩が黒ずみ、腐敗化した